



まつぽっと



2018年
第7号



としょしつおすすめのほん



えほん

『ミミとピギーのベネチアりよう』(Eタシロ)

たしろ ちさと/作 B L出版



ぬいぐるみのミミは、だいしんゆうのピギーとふたりで、イタリアのベネチアへりようをすることになりました。まいごにならないようにてをつないだのに、すてきなものにむちゅうになって、いつのまにかはぐれてしまいます。ミミがないと、おとこのこがヒントをくれました。ふたりは、ぶじにあうことができるのでしょうか…。

よみもの

『ドリーム・プロジェクト』(Y9 13ハマノ)

濱野 京子/著 PHP研究所



そぼ えみ こ な はんとしまえ たくま いえ どうきよ
祖母の笑美子が亡くなって、半年前から拓真の家に同居している
そ ふ いさむ く いさむ おくさわしゅうらく いえ いま
祖父の勇。かつて勇が暮らしていた奥沢集落の家には、今はだ
れも住んでいません。古くて傷んでいるけれど、思い出の詰まった
す
勇の家をなんとかできないだろうか…。そう考える拓真に、クラ
いさむ いえ
スメイトのひなこ こみん かさいせい
スミイトの白菜子が古民家再生のプロジェクトを提案します。

そのた

『なぜこうなった? あの絶景のひみつ』

(B 4 5 マスタ)

増田 明代/文 構成 山口 耕生/監修 講談社



せかいじゅう
世界中にあるさまざまな美しい風景。「絶景」とよばれるこの風
けい だいしぜん ちから
景は大自然の力でつくられたものなのです! この本は、世界中の
ぜっけい おお しゃん
絶景を大きなカラー写真でしかいています。絶景をつくりだ
した地球のしくみや、自然の力のひみつも書いてありますよ。地球
ちきゅう
や大自然のすごさを感じてみよう!

おはなしかいでよんだほん



おはなしロケット 〔10月のテーマ：おしろ〕



『おしろとおくろ』（Eマルヤ）

丸山 誠司／著 佼成出版社

しろひげがじまんのおしろじいさまと、くろひげがじまんのおくろじいさまのおはなし。しろとくろ、どちらがかっこいいのかをしょうぶします。

『ティーピーとふしぎなおしろ』

（Eニシマ）西巻 かな／作 学研

たびのとちゅうでふるいおしろをみつけたティーピー。ひとぼんとまらせてもらおうとなかにはいると、そこはなんだかふしぎなおしろでした。

「おはなしロケット」のおしらせ

日時：毎月第1土曜日 午前10時30分から

場所：松川学習センター 和室

対象：4才～小学生のおともだち

内容：絵本の読み聞かせ、工作など

〈これからの日程とテーマ〉

12月1日 ※スペシャル

1月5日 「おしやさん」

2月2日 「はつめい」

3月2日 「としよかん」



おひざにだっこの

おはなしかい



『ぶうさんのブー』（Eヒヤク）

100%Orange／さく 福音館書店

こぶたのぶうさんのおはようは「ブー」。おいしいも「ブー」。ころんでも「ブー」。そして、だいすきも「ブー」。いろいろな「ブー」がたのしめるえほんです。

『どんぐりころちゃん』（Eミナミ）

みなみ じゅんこ／作 アリス館

ぽつとりぽとん、ころころりん。どんぐりたちがあつまって、みんなでいっしょにうたいます。わらべうた「どんぐりころちゃん」が、かわいいえほんになりました。

「おひざにだっこのおはなしかい」のおしらせ

日時：毎月第1木曜日 午前10時30分から

場所：松川学習センター 和室

対象：3才までのお子さんと保護者

内容：絵本の読み聞かせ、手あそびなど

〈これからの日程〉

12月6日、1月はお休み

2月7日、3月7日



としよしつからのおしらせ

ふゆ 冬のおはなしロケット スペシャル

☆ 日にち → 12月1日（土曜日）

☆ 時間 → 午前10時30分から

☆ 場所 → 松川学習センター和室

☆ 対象 → 4さいから小学生

スペシャルは
スタンプが
2こ
もらえるよ！

★ テーマ：むかしのおはなし

・影絵『花さき山』

・エプロンシアター『アナンシと五』

・工作『いそげ！サンタクロース』 など



図書室カレンダー

12月

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



■ は
おやすみです。

☆ …おはなしロケット

♡ …おひざにだっこのおはなしかい

季節のことは
これって、
なに？

しちごさん 七五三



11月の吉日(15日が一般的)に子どもの成長を神様に感謝し、将来の無事を願って神社やお寺にお参りする行事です。女の子は3歳と7歳、男の子は3歳と5歳になるとお祝いをします。始まりは平安時代に貴族の間で行われた儀式で、3歳ごろの男女が初めて髪をのぼす「髪置」、5歳前後の男子が初めて袴をはく「袴着」、7歳前後の女子が初めて帯をしめる「帯解」がもとになっています。「七、五、三」の数で祝うのは、奇数は縁起が良いという中国の考え方から来たものです。またこの節目に成長を祝うことで厄をはらうという意味もありました。紅白の色が付けられた細長い飴、「千歳飴」にも長い年月を健康に成長できるようにとの願いが込められています。

参考にした本／『和の行事えほん2 秋と冬の巻』(B38 タカノ) 高野 紀子／作 あすなる書房
『伝統行事がわかる図鑑5 暮らしのしきたり』

(B38 デント5) 新谷 尚紀／監修 ポプラ社

としよしつ 図書室からのお願い

◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。

◆本を大切にあげましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないてください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。

◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第7号 2018年11月発行

編集：松川学習センター図書室 〒960-1241 福島市松川町字杉内33 TEL 567-2403

発行：福島市立図書館 〒960-8018 福島市松木町1-1 TEL 531-6551

ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>

携帯ホームページ <http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile/library/index.html>

※一部の機種の手持電話では、本サービスを利用できない場合があります

